

様式 2-3-2

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：

【研究課題名】

手指術後のリハビリテーション実施量が手指機能に与える影響と患者因子に関する後ろ向き研究

【研究期間】

西暦 2022 年 4 月(倫理委員会承認後) ～ 2023 年 3 月

【研究の対象】

2019 年 4 月～2022 年 9 月末までに仙台医療センターにて手指の手術を受け、その後リハビリテーションを受けられた 20 歳以上の方

【研究の目的・方法】

本研究は、手指術後のリハビリテーション実施量が手指機能に与える影響と最適なりハビリテーション実施量を明らかにすること、そしてリハビリテーション実施量に影響を与える患者因子を明らかにすることを目的とした後ろ向き研究です。

【研究に用いる試料・情報の種類】

手指機能：関節可動域、握力など
患者情報：性別、利き手、職業、労災、家族の有無、通院所要時間、通院手段など
疾患情報：疾患名、損傷指、重症度など
これらの情報を患者カルテ、リハビリテーション実施記録より調査します。

【外部への試料・情報の提供】

外部への試料・情報の提供はありません。

【試料・情報を利用する者の範囲】

国立病院機構仙台医療センター リハビリテーション科 佐々木 孝祐
東北大学大学院医学系研究科障害科学専攻肢体不自由学分野 出江紳一

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。
また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター リハビリテーション科 佐々木 孝祐 (代表研究者)
〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2-11-12
TEL: 022-293-1111
FAX: 022-291-8114